


【6つのコンセプトに対する現在の工事状況】

新庁舎の建設は、「市民から親しまれ愛される庁舎」を基本方針とし、6つのコンセプトに重点をおいて整備を進めています。

1
コンセプト

誰もが訪れやすい庁舎

市民の皆さんが訪れた時の玄関となる来庁者用駐車場や公共交通の利用を敷地の中央に集約し、誰もが訪れやすい配置としています。




▲路盤工事をしている中央駐車場

2
コンセプト

わかりやすい施設構成

明確なフロア構成とし、市民利用の動線を優先的に確保するとともに、新庁舎と既存庁舎との機能を適正に分担することにより、市民に分かりやすく、利用しやすい庁舎としています。




▲1階オープンスペース

3
コンセプト

市民に開かれた庁舎

市民ロビー・市民広場は、様々な市民活動や交流を促進することで、市民が市政に参画しやすい環境づくりをめざします。




▲整備が進められている市民広場

4
コンセプト

機能的で経済的な庁舎

行政機能を効率的に運営でき、機能的で快適な庁舎をめざします。光熱費の削減、改修のしやすさ、清掃のしやすさなどライフサイクルコスト(建物生涯コスト)を最小限にする計画としています。




▲屋上に設置された太陽光発電設備

5
コンセプト

災害に強い環境共生型庁舎

免震構造や設備バックアップによる災害に強い建物とするとともに、停電時の建物利用に配慮し設備機械に頼りすぎず自然エネルギーを有効に活用する環境共生型庁舎をめざします。




▲建物の各柱下部に設置された免震装置

6
コンセプト

「南あわじ」らしい庁舎

瓦の利用など、南あわじ市のシンボルとして相応しい庁舎をめざします。



▲外壁に設置された瓦ウォールと瓦スクリーン

市役所新庁舎 まもなく完成

～市民に親しまれ愛される庁舎をめざして～

【新庁舎建設工事の進捗状況と概要】

平成25年9月から工事を進めている新庁舎建設工事(外構工事は同年12月から)が、本年2月末に完成を迎えます。現在、建設工事は約90%が完了し、衛生設備、建具、内装仕上げを、外構工事は約80%が完了し、排水施設、舗装工事を進めています。

新庁舎の完成により、一元的な行政サービスが可能となり、市民の皆さんの利便性向上、職員の適正配置による組織のスリム化、経費の削減など行政経営全般に効果がでることを期待しています。さらには、防災拠点や災害対策本部拠点、災害復旧・復興拠点としての役割を果たすこともできます。

また、新庁舎1階には、市民窓口サービス業務を所掌する市民部、福祉部などを配置するとともに、市民活動など市民の皆さんへの開放スペースを設け、2階には農商部・建設部を、3階には企画部・総務部を、4階には議会関係部局を、現中央庁舎には教育委員会をそれぞれ配置する計画としています。



新庁舎	
構造	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造)
基礎	基礎免震構造
階数	地上4階建て
建築面積	2,258.13㎡
延床面積	7,055.95㎡
敷地面積	23,791.27㎡
所在	〒656-0492 南あわじ市市善光寺22番地1
電話番号	0799-43-5001 (代表番号の変更はありません)



新庁舎の竣工式・ 開庁式を開催予定

～窓口業務の引越しが始まります～

新庁舎建設工事の完成に伴い、平成27年3月1日に竣工式を開催します。また4月6日には開庁式の開催を予定しており、3月以降各分庁舎に分散している部署の引越しを順次行くとともに、4月には組織機構改革も実施します。市民の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。なお、広報2月号では新庁舎開庁に向けての詳しいご案内を掲載する予定ですので是非ご覧ください。

【移転前】

中央庁舎	議会事務局、市長公室、総務部 選挙管理委員会事務局
緑庁舎	緑総合窓口センター、健康福祉部
西淡庁舎	西淡総合窓口センター、産業振興部 都市整備部、教育委員会
三原庁舎	三原総合窓口センター、市民生活部 農業振興部、農業委員会事務局
南淡庁舎	南淡総合窓口センター、財務部 下水道部、会計課、監査委員事務局



【移転後】

新庁舎	
1F	市民部、福祉部、会計窓口
2F	農商部、建設部、農業委員会事務局
3F	企画部、総務部 選挙管理委員会事務局、監査委員事務局
4F	議会事務局
中央庁舎	
教育委員会	

【お問合せ】 市長公室新庁舎建設推進係 ☎43-5002